

## ペタンク

### ゲームの方法

1．お互いに対戦相手を確認して先攻チームを決めます。

通常は コイントス（コインを投げて裏表で決める）等で行なっています。

（なお、日本ではジャンケン（下の写真）で行っている場合もあります。）

2．ゲームする場所（テラン）を決め、グラウンドに 35～50cm（内径）の円を書きます。

3．先攻するチームがビュットを 6～10m の間に投げます。

ビュットの位置はコートのエンドラインや障害物（壁、樹木等）から 1m 以上離れていなくてはなりません。

上の条件に合わないビュット（失敗ビュット）は、3回までは投げ直す事が出来ます。

4回目はビュットを投げる権利は相手チームに移りますが、投球権は移りません。有効ビュットは投げ直す事が出来ません。

4．先攻するチームがまず第1球目をビュットに近づけるように投げます。

ボールを投げた後は、足はボールが着地するまで円から出てはいけません（以下同じ。）

5．2球目のボールは後攻するチームが先攻する相手チームの第一球より近づけるように投げます。もしくは相手チームの近いボールをはじきとばします。（ティレ、ティールと言う）近づけるように投球する事をポワンテもしくはアポワンと言います。

6．3球目以降の順番は、ビュットに一番近いボールでない方のチームが、一番近くなるように投げます

7．どちらかのチームのボールがなくなったら、もう一方のチームが残っているボールを投げます。相手チームの一番近いボールより、よりビュットに近くボールをおくとそのボールの数だけ点数になります。

8．両チームともボールが無くなったら点数を数えます。相手チームの一番ビュットに近いボールより何球味方チームのボールがビュットに近いかで 数えます。

9．点を取ったチームの誰かが、ビュットのあった場所に円を書いて上記の ～ を繰り返します。両チームが全てのボールを投げきるまでをメーヌと言い、1メーヌ、2メーヌ・・・と数えます。何メーヌかを繰り返し原則として先に 13点を取ったチームが勝ちとなります。